9-e kanpe.md 2025-01-29

# 9-e Djangoアプリケーション作成 初期設定手順

### 1. アプリケーションの作成

#### 1. アプリケーション作成コマンド実行:

• 以下のコマンドをPowerShellで実行し、アプリケーションを作成します。

```
python manage.py startapp app01
```

o このコマンドにより、アプリケーションディレクトリ app01 と内部ファイルが作成されます。

### 2. djangoプロジェクトの作成

#### 1. プロジェクト作成コマンド実行:

Djangoをインストールした仮想環境が有効な状態で、以下のコマンドをPowerShellで実行し、 現在のディレクトリにDjangoプロジェクトを作成します。

```
django-admin startproject config ./
```

- config のあとに半角スペースとドットスラッシュ (./) を忘れずに入力してください。
- o このコマンドにより、manage.py とプロジェクト名のディレクトリ config が作成されます。

#### 2. VSCodeでプロジェクトフォルダを開く:

VSCodeで django1 フォルダを開きます。PowerShellで django1 ディレクトリに移動後、codeコマンドを実行します。

# 3. settings.py へのアプリケーションの登録

#### 1. settings.py を編集:

- o config/settings.py を開き、作成したアプリケーション app01 を登録します。
- INSTALLED APPS のリストに 'app01' を追加します。

```
INSTALLED_APPS = [
    'django.contrib.admin',
    'django.contrib.auth',
    'django.contrib.contenttypes',
    'django.contrib.sessions',
    'django.contrib.messages',
    'django.contrib.staticfiles',
    'app01', # ← app01 を追加
]
```

9-e kanpe.md 2025-01-29

# 4. settings.py の変更

#### 1. settings.py を編集:

o config/settings.py を開き、以下の箇所を編集します。

```
# Internationalization
# https://docs.djangoproject.com/en/3.1/topics/i18n/

LANGUAGE_CODE = 'ja' # 日本語設定

TIME_ZONE = 'Asia/Tokyo' # タイムゾーンを東京に設定

USE_I18N = True

USE_L10N = True

USE_TZ = True
```

## 5. views.py の実装

### 1. views.py を編集:

- o app01/views.py を開き、リクエストがあった際に 'Hello Django' という文字列を返す関数 root を追加します。
- o 関数はリクエストを引数として受け取り、戻り値としてレスポンスを返します。

```
from django.shortcuts import render
from django.http import HttpResponse

# Create your views here.
def root(request):
    return HttpResponse('Hello Django')
```

# 6. project の urls.py の実装

# 1. urls.py を編集:

- o config/urls.py を開き、作成した関数 root とURLをマッピングします。
- o urlpatterns リストに path() 関数を追加します。
  - path() 関数の第一引数がURL、第二引数が関数です。
  - マッピングしたURLへのリクエストが来ると、対応する関数が呼ばれます。

```
from django.contrib import admin from django.urls import path import app01.views # app01/views.py をインポート urlpatterns = [ path('admin/', admin.site.urls), path('top/', app01.views.root), # 'top/' URL に app01.views.root 関
```

9-e\_kanpe.md 2025-01-29

数をマッピング
]